



## KVASER DIN Rail SE410S-X10

EAN: 01118-2

Kvaser DIN Rail SE410S-X10は、Kvaser tプログラムをサポートするパワフルなイーサネット-CAN/CAN FDインターフェースです。4 CAN/CAN FDチャンネルの搭載、アドオンモジュールによるI/O、16GBのフラッシュストレージをサポートしています。Kvaser DIN Rail SE410S-X10は、アドオンモジュールのマスターとして機能します。ハウジングには、DIN Railにマウントするスマートマウントクリップがあるため設置が容易です。I/OモジュールとKvaser DIN Rail SE410S-X10間の通信は、光学Busを使用しているため、その間にケーブルは必要ありません。I/Oモジュールは、KvaserのCANlib SDK(イーサネット経由)から制御することも、Kvaser tプログラムを使用してユニット上で直接制御することもできます。Kvaser DIN Rail SE410S-X10は、KvaserのCANlib SDK を使用するアプリケーションと互換性があります。

### 保証

2年間保証

## 主な特長

- 素早く容易なPlug-and-Play設置
- マルチチャンネルCAN-インターネットインターフェース
- 標準のシールドRJ45ソケットを使用したauto-MDIXによるイーサネットコネクション
- CANbusのガルバニックアイレーション
- J1939、CANopen、NMEA 2000およびDeviceNetと完全に互換
- 工具不要でDINレールに簡単にマウンティングできる軽量プラスチックハウジング
- デジタルおよび/またはアナログ入力および出力のために最大4アドオンモジュールが使用でき、Kvaser CANlibで制御可能
- Kvaser tプログラミング言語で記述されたプログラムをサポートによりゲートウェイ機能などを有効化
- Kvaser CANlibを使用してPCicanやUSBcanなどのKvaserハードウェアのために書かれたすべてのアプリケーションとの互換性
- ユーザは、Kvaser tプログラミング言語で書かれたプログラムをフラッシュストレージに保存可能
- 電源オン時に自動的にtプログラムが起動

## 仕様

CANビットレート	50～1 000 kbps
CAN FD	Yes
CAN FDビットレート	最大8Mbit/s
CANチャンネル	4
CANトランシーバ	MCP2561FD
電流消費	Idle 2.0W、負荷 3.2W
サイズ	36.3 x 75 x 101 mm
エラーフレーム生成	Yes
エラーフレーム検出	Yes
ガルバニック絶縁	Yes
最大メッセージレート	20000 msg/s
動作温度範囲	+5～65°C
PCインターフェース	イーサネット
タイムスタンプ分解能 (μ)	100 μ秒
重量	120 g
オペレーティングシステム	Win 7、Win 10、Win 8

## ソフトウェア

ドキュメント、Kvaser CANlib SDK、およびドライバは、[www.kvaser.com/downloads](http://www.kvaser.com/downloads) から無料でダウンロードできます。

Kvaser CANlib SDKは、Kvaser CANインターフェース用のソフトウェアを開発するために必要なものをすべて含む無料のリソースです。C、C++、C#、Delphi、Visual Basic、Python、tプログラミング言語で書かれたドキュメントと多くのプログラムサンプルが含まれています。

Kvaser CANハードウェアは、同じ共通のソフトウェアAPIを中心に構築されています。あるデバイスタイプを使って開発されたアプリケーションは、他のデバイスタイプでも変更なく動作します。